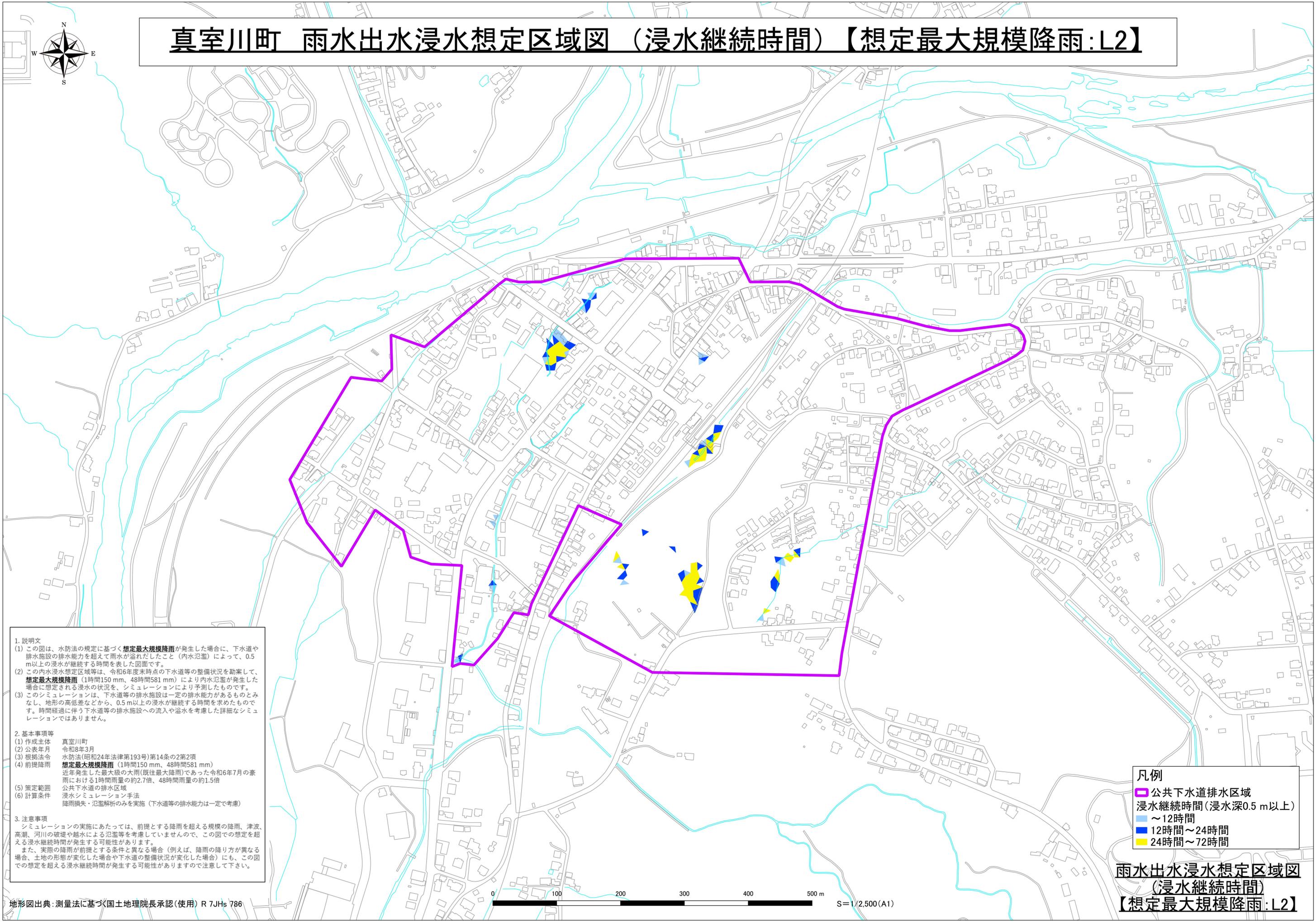
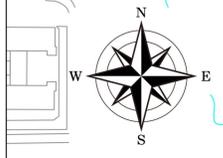


真室川町 雨水出水浸水想定区域図 (浸水継続時間) 【想定最大規模降雨:L2】



1. 説明文
(1) この図は、水防法の規定に基づく**想定最大規模降雨**が発生した場合に、下水道や排水施設の排水能力を超えて雨水が溢れたこと（内水氾濫）によって、0.5 m以上の浸水が継続する時間を表した図面です。
(2) この内水浸水想定区域等は、令和6年度末時点の下水道等の整備状況を勘案して、**想定最大規模降雨**（1時間150 mm、48時間581 mm）により内水氾濫が発生した場合に想定される浸水の状況を、シミュレーションにより予測したものです。
(3) このシミュレーションは、下水道等の排水施設は一定の排水能力があるものとみなし、地形の高低差などから、0.5 m以上の浸水が継続する時間を求めたものです。時間経過に伴う下水道等の排水施設への流入や溢水を考慮した詳細なシミュレーションではありません。

2. 基本事項等
(1) 作成主体 真室川町
(2) 公表年月 令和8年3月
(3) 根拠法令 水防法(昭和24年法律第193号)第14条の2第2項
(4) 前提降雨 **想定最大規模降雨**（1時間150 mm、48時間581 mm）
近年発生した最大級の大雨(既往最大降雨)であった令和6年7月の豪雨における1時間雨量の約2.7倍、48時間雨量の約1.5倍
(5) 策定範囲 公共下水道の排水区域
(6) 計算条件 浸水シミュレーション手法
降雨損失・氾濫解析のみを実施（下水道等の排水能力は一定で考慮）

3. 注意事項
シミュレーションの実施にあたっては、前提とする降雨を超える規模の降雨、津波、高潮、河川の破堤や越水による氾濫等を考慮していませんので、この図での想定を超える浸水継続時間が発生する可能性があります。
また、実際の降雨が前提とする条件と異なる場合（例えば、降雨の降り方が異なる場合、土地の形態が変化した場合や下水道の整備状況が変化した場合）にも、この図での想定を超える浸水継続時間が発生する可能性がありますので注意して下さい。

凡例
■ 公共下水道排水区域
■ 浸水継続時間(浸水深0.5 m以上)
■ ~12時間
■ 12時間~24時間
■ 24時間~72時間

雨水出水浸水想定区域図
(浸水継続時間)
【想定最大規模降雨:L2】

